J&T 環境 株式会社

（J&T Recycling Corporation）

https://www.jt-kankyo.co.jp/

公式サイトのフォームより、いつでもお気軽にご連絡ください

2025.06-①

わたしたちの
手で、資源を
未来へとつなぐ

J&T 環境 株式会社

connect to the future

経営者ご挨拶

J&T 環境株式会社は、2019 年 4 月、JFE グループと JERA グループが共同運営する総合環境ソリューション企業として旧 JFE 環境株式会社と旧東京臨海リサイクルパワー株式会社が統合してスタートいたしました。

当社グループは JFE グループが保有する先進的なリサイクルのノウハウならびに廃棄物からのエネルギー回収技術と、JERA グループが保有する最高レベルの発電所運営のノウハウを融合することにより、常に時代の変化を先取りしたソリューションをご提案し、最高レベルの安全・安心を実感していただけるサービスのご提供を心掛けております。

昨今、地球温暖化対策として、サーキュラーエコノミーの実現がより強力に推進されており、当社グループも従来のリサイクル・資源循環の事業を進化させています。使用済みペットボトルを新しいペットボトルへ生まれ変わらせる水平リサイクルの実現、食品廃棄物をエネルギーと肥料として戻すダブルリサイクルループ、また、使用済みプラスチックの高度選別から再商品化まで一貫した事業など常に新たなフィールドで挑戦を続けております。

さらに当社グループは、地産地消型資源循環の仕組みの構築を課題のひとつとしており、各地域で一緒に取り組んでいただける公的機関および企業のみなさまと連携し、地域内での資源循環を推進することで、環境に優しい自立・分散型社会の実現に向けた橋渡し役を担いたいと考えております。

また、地球温暖化対策は世界的な課題であり日本だけの問題ではありません。今後日本国内で蓄積したノウハウをもとに海外でもさらなる課題解決に積極的に取り組んでまいります。

次の世代により良い地球環境を引き継ぐため、
当社グループは役員・従業員一同不断の努力を続けてまいりますので、
今後ともみなさまのご支援ご鞭撻を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。

J&T 環境にご期待ください。

代表取締役社長
長谷場 洋之

未来へ続く、わたしたちの約束とこれまでの歩み

わたしたちは、人と技術の力で資源を循環させ、新たな価値を生み出し、より良い　未来へとつなげていきます。

もっと、未来へ

経営方針

1 安全・コンプライアンス

安全第一を旨に、コンプライアンスを遵守した透明性の高い企業活動を展開し、お客さまおよび地域の皆さまとの信頼関係の構築を事業運営の前提といたします。

2 水平リサイクル

国と社会が目指すサーキュラーエコノミー・ネットゼロ実現のため、廃棄物の水平リサイクルと高度利用に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

3 地産地消型リサイクル

全国各地に事業拠点を整備し、地域の皆さまと共に、地産地消型の効率的な廃棄物のリサイクルと高度利用を推進し、地域社会に貢献してまいります。

4 海外展開

事業拠点のマレーシアやベトナムを橋頭堡に、東南アジアにおける事業を拡大し、途上国の循環型社会の実現に貢献してまいります。

5 人財力

ダイバーシティの推進に努め、社員一人ひとりの育成とキャリア開発に真摯に取り組み、人財力を高めてまいります。

1977設立

2003年 JFE 環境へ社名変更

1996

廃棄物処理事業開始

2002

- 東京臨海リサイクルパワー設立（東京）

2016

食品リサイクル事業開始

- （株）Jバイオフードリサイクル設立（横浜）

2017

家電リサイクル事業参入

- JFE アーバンリサイクル（株）グループ会社化（川崎）

2019

JFE　Jera

JFE環境　東京臨海リサイクルパワー

J&T 環境 株式会社 発足

食品リサイクル事業

- 札幌バイオフードリサイクル（株）発足（札幌）
- （株）東北バイオフードリサイクル設立（仙台）

東北バイオフードリサイクル

2020

食品リサイクル事業

- 福岡バイオフードリサイクル（株）設立（福岡）
- （株）バイオス小牧 グループ会社化（小牧）

プラスチックリサイクル事業

- （株）ダイヤエコテック広島 グループ会社化（広島）

ペットボトルの水平リサイクル事業開始

- 協栄 J&T 環境（株）設立（津）

太陽光パネルリサイクル事業開始（伊勢崎）

福岡バイオフードリサイクル

バイオス小牧

2021

海外事業進出

- ベルジャヤグループへの資本参加（マレーシア）

2023

プラスチックリサイクル事業

- （株）Jサーキュラーシステム設立（川崎）

環境のミカタ（株）と資本業務提携

2025

会社概要

川崎本社

会社名	J&T 環境株式会社 （J&T Recycling Corporation）
本社所在地	川崎本社　〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館 9F TEL：044（330）9480　FAX：044（511）1500
	横浜本社　〒230-0044 神奈川県横浜市鶴見区弁天町3番地1
代表者	長谷場 洋之
株主	JFE エンジニアリング株式会社、株式会社 JERA
事業内容	総合資源化リサイクル事業：産業廃棄物処理事業、一般廃棄物処理受託事業、環境計量証明事業 総合物流事業：産業廃棄物収集運搬事業、一般廃棄物収集運搬事業、一般貨物運送事業

拠点紹介

中国・四国エリア

広島
容器包装プラスチックリサイクル

呉
汚泥・ばいじん等の混練不溶化・リサイクル

福山
リサイクルプラスチックパレット
原料化・燃料化リサイクル

倉敷
木質系廃棄物リサイクル

北海道エリア

札幌
食品リサイクル

東北エリア

仙台
容器包装プラスチックリサイクル
リサイクルプラスチックパレット
原料化・燃料化リサイクル
食品リサイクル

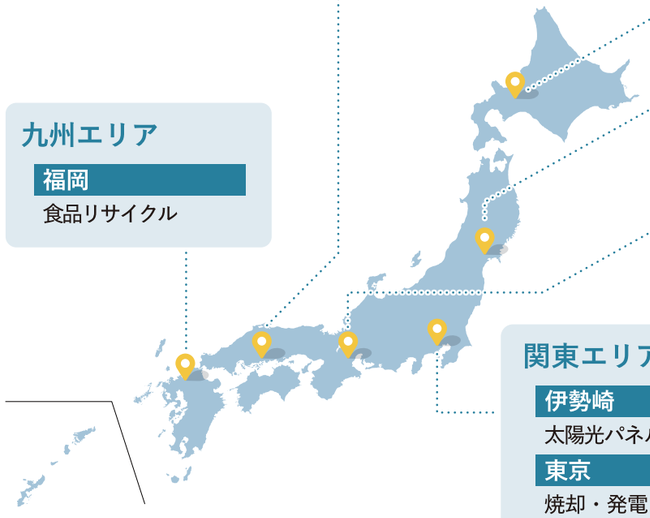
九州エリア

福岡
食品リサイクル

近畿・東海エリア

津
ペットボトルリサイクル

小牧
食品リサイクル



関東エリア

伊勢崎
太陽光パネルリサイクル

東京
焼却・発電
医療系廃棄物リサイクル
機密媒体処理

川崎
焼却・発電
医療系廃棄物リサイクル
ペットボトルリサイクル
容器包装プラスチックリサイクル
原料化・燃料化リサイクル
家電リサイクル

横浜
焼却・発電
医療系廃棄物リサイクル
容器包装プラスチックリサイクル
廃液・汚泥・飲料系廃棄物リサイクル
乾電池・バッテリーリサイクル
固形・混合廃棄物リサイクル
食品リサイクル

千葉
食品リサイクル

海外焼却事業

ベトナム
焼却炉操業
（バクニン省）

マレーシア
クアラルンプール近郊

営業拠点一覧

北海道エリア
- 北海道営業室

東北エリア
- 仙台営業室

関東エリア
- 川崎本社営業
- 北関東営業室（伊勢崎）
- 東京営業
- 千葉営業所
- 物流営業部

近畿・東海エリア
- 名古屋営業室
- 大阪営業室

中国・四国エリア
- 福山営業所
- 倉敷営業所
- 岩国事務所

九州エリア
- 九州営業
- 佐世保事務所

沖縄エリア
- 沖縄事務所

各拠点の
詳細情報
はこちら

『ミラクルリサイクル。』がつなぐ循環型社会

暮らしから出る廃棄物が資源となり、再び私たちの元へ。『ミラクルリサイクル。』が生み出す小さな循環がやがて大きくなり、世界へと広がる。そんな未来を J&T 環境は目指します。

焼却・発電

製造業や医療機関から排出される廃棄物は年々増加し、その適正処理は持続 可能な社会の実現に不可欠な課題となっています。
当社は首都圏最大級のネットワークで多様な廃棄物のサーマルリサイクル を展開。廃棄物の持つエネルギーを最大限に活用します。

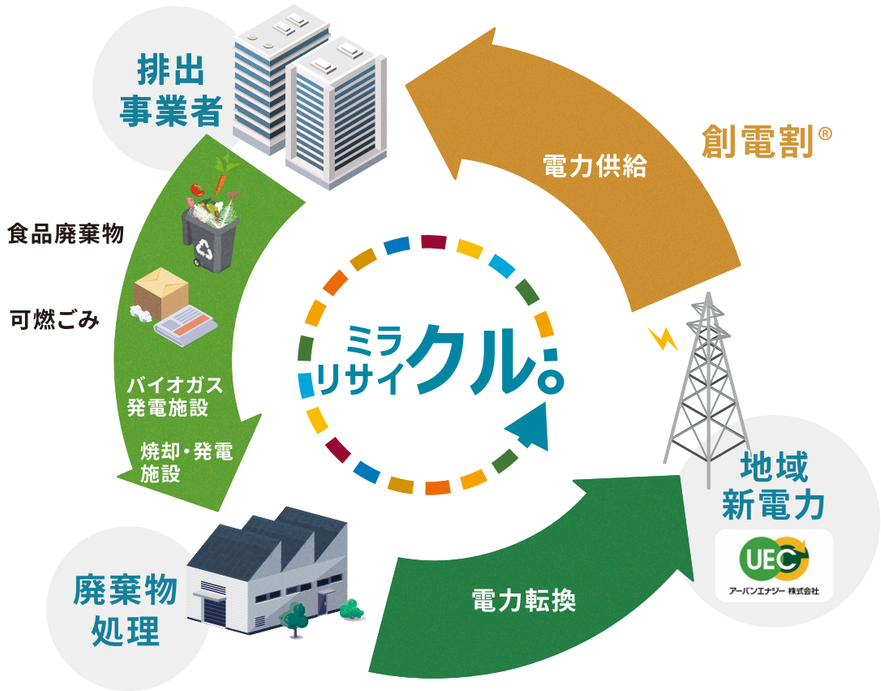
POINT

- **幅広い種類**の廃棄物処理が可能
- 徹底した**排ガス対策**を実施
- 廃棄物処理の過程で生み出された**電力を地域へ供給**
- **首都圏近接の立地**により、輸送コストの削減と地域経済への貢献を実現

地産地消型リサイクルの普及に貢献

当社は廃棄物処理で発生したエネルギーを電力に変換し、地域内で有効活用しています。輸送コストを抑えた地域密着型の電力供給に加え、JFE グループでは**電力料金の割引サービス（創電割®）**※も展開。この資源循環の取り組みを通じて、環境負荷の低減と地域の活性化に貢献します。

※JFE グループの「新電力」事業会社アーバンエナジー（株）が提供する、お客様の廃棄物の量に応じて電力料金を割り引くサービスです。



■プロセス

拠点紹介

関東エリア

［東京］

東京臨海エコクリーン

（流動床ガス化溶融炉・バーチカル炉）
機密媒体処理も行っています。

処理能力：550t/日（275t/日×2炉）
感染性廃棄物処理能力：
最大 100t/日（50t/日×2系統）

関東エリア

［川崎］

川崎エコクリーン

（ロータリーキルン・ストーカ炉）

処理能力：241.7t/日
スプレー缶破砕能力：6.5t/日
感染性廃棄物処理能力：20t/日

［横浜］

横浜エコクリーン

（ロータリーキルン・ストーカ炉）

処理能力：219.9t/日
感染性廃棄物処理能力：26.9t/日

九州エリア

［福岡］

大牟田リサイクル発電（株）

RDF（廃棄物固形燃料）を燃料とする発電事業
処理能力：RDF:315t/日

中国・四国エリア

［福山］

福山焼却炉

処理能力：85.2t/日

［倉敷］

倉敷焼却炉

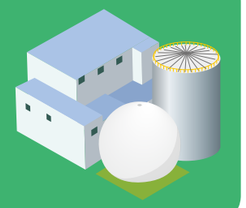
処理能力：94.8t/日

倉敷リサイクル工場

木質系廃棄物をリサイクルし、
蒸気・炭化物を製造販売
処理能力：60t/日

食品リサイクル

日本では食品ロスが大きな問題となっており、その処理には多くのエネルギ ーが使われています。
J&T 環境グループは食品廃棄物を資源として活用し、地産地消型リサイクル で持続可能な社会を目指します。

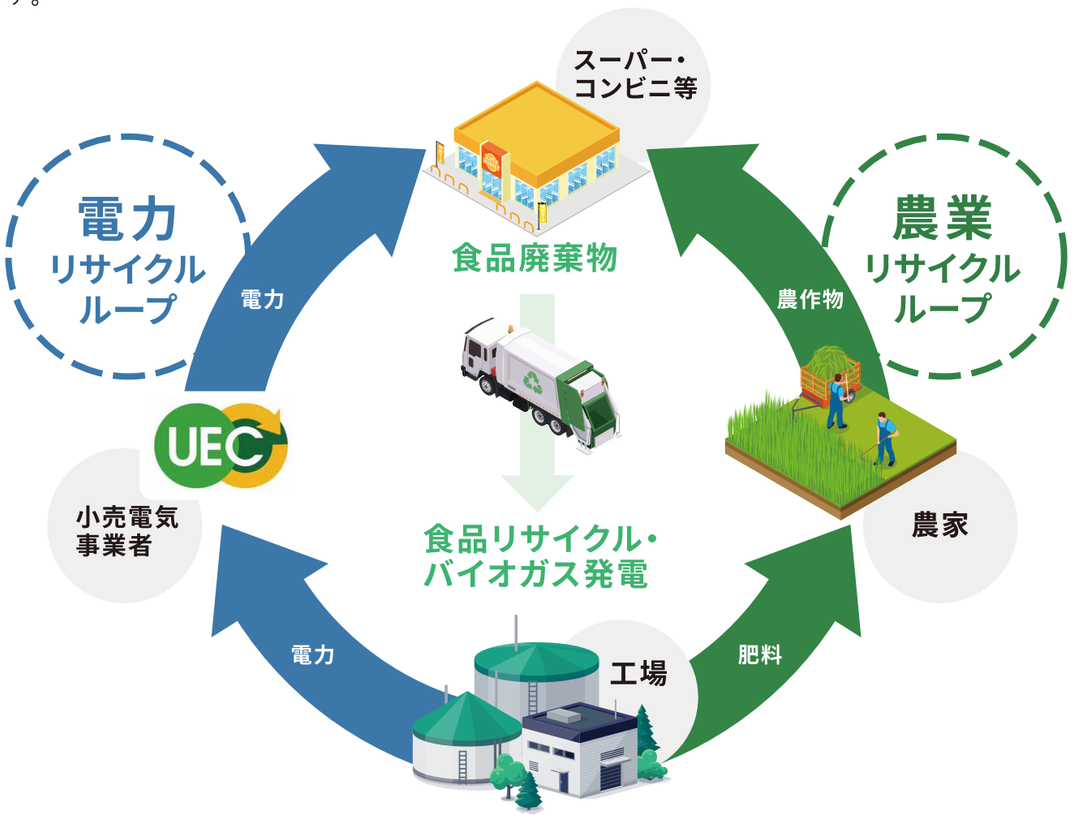


POINT

- 食品廃棄物を電力と肥料に戻す**ダブルリサイクルループを推進**
- **異物が混入した食品廃棄物**も処理が可能
- **大都市近郊の 6 拠点**で地産地消型リサイクルを展開

ダブルリサイクルループ

食品廃棄物から**バイオガス発電**を行う電力リサイクルループと、**発酵後の残さを肥料として活用**する農業リサイクルループで、環境に優しいリサイクルの環をつくっています。また、発電した電力は廃棄物量に応じた料金割引サービス（創電割®）としてお客様に還元し、効率的な資源循環を推進しています。



■プロセス

拠点紹介

近畿・東海エリア

［小牧］

（株）バイオス小牧

処理能力：120t/日

北海道エリア

［札幌］

札幌バイオフードリサイクル（株）

処理能力：100t/日

九州エリア

［福岡］

福岡バイオフードリサイクル（株）

処理能力：100t/日

東北エリア

［仙台］

（株）東北バイオフードリサイクル

処理能力：40t/日

関東エリア

［横浜］

（株）Jバイオフードリサイクル

処理能力：120t/日
住所：横浜市鶴見区末広町2丁目1番5
JFE グループと JR 東日本グループの協業による食品リサイクル・バイオガス発電事業です。

出資会社

- JFE エンジニアリング株式会社
  J&T 環境株式会社
- 東日本旅客鉄道株式会社
- 株式会社 JR 東日本環境アクセス（JR 東日本グループ）

［千葉］

千葉バイオガスセンター / 蘇我バイオパワー（株）

処理能力：60t/日

プラスチックリサイクル

使用済みプラスチック製品の不適切な廃棄は、海洋汚染や生態系への悪影響 など、深刻な環境問題を引き起こしています。
J&T 環境グループは複数の選別技術と再資源化技術により、高品質な製品に 再生し、環境負荷の少ない循環型社会の実現に貢献します。

POINT

- **マテリアル・ケミカル・サーマルの最適なリサイクル手法を駆使**し、廃プラスチックの性状に応じた再資源化を実現
- 全国の拠点や協力会社と連携、回収から再生品の販売まで、**効率的なリサイクルシステムを構築**

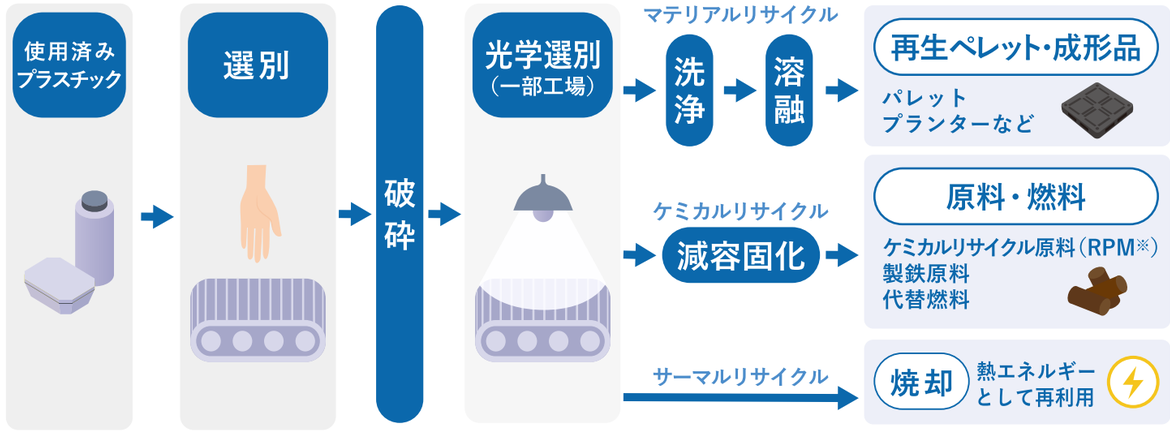
あらゆるプラスチックリサイクルを実施

①	②	③
中間処理事業（選別・ベール化）	使用済プラスチック製品の再商品化事業	原料化・燃料化リサイクル事業

「再商品化計画」で全国第一号となる大臣認定取得（仙台市）

2022年にプラスチック資源循環促進法が施行され、自治体での再商品化が可能となり、**仙台市が当社と連携し、策定した再商品化計画が大臣認定を取得。**川崎市に設立したJサーキュラーシステムでは、複数自治体との広域資源循環に取り組んでいます。

■プロセス



※Recycled Plastic Material

拠点紹介

※各工場①②③は
11ページ参照

東北エリア

［仙台］

- 仙台プラスチックベール化工場 ①
- 仙台工場（パレット製造） ②
- 利府工場（RPF製造） ③

関東エリア

［横浜］

- 横浜プラスチックリサイクル工場 ①

［川崎］

- （株）Jサーキュラーシステム ②③

処理能力：200t/日
住所：神奈川県川崎市川崎区水江町5番1号

国内最大級のプラスチックリサイクル工場。家庭および民間事業者から排出される使用済みプラスチックを受け入れ、さまざまなニーズに応じた原料を製造。他に類を見ないリサイクルシステムを構築しています。

中国・四国エリア

［福山］

- 福山PMリサイクル工場 ②
- パレット工場 ②
- 福山RPF工場 ③

［広島］

- （株）ダイヤエコテック広島 ①

ペットボトルリサイクル

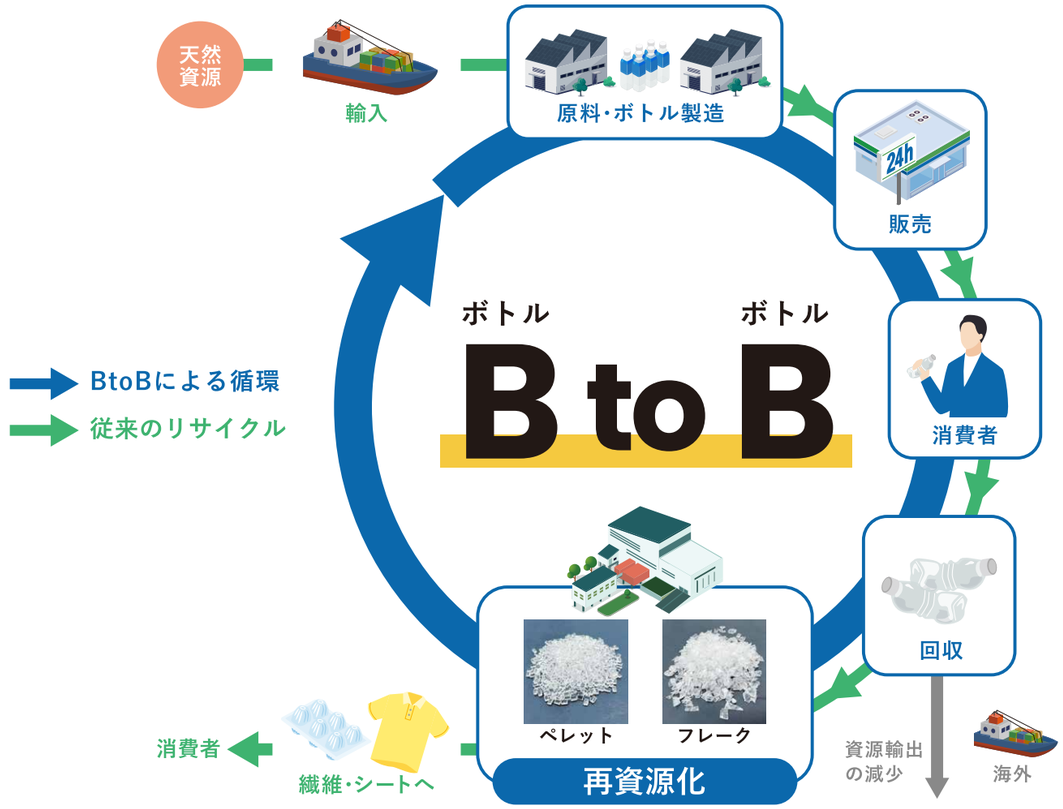
ラベルの付着や汚れのあるペットボトルは従来リサイクルが困難とされてき ました。J&T 環境グループは独自技術で
これらを高品質なペットボトル原料として再生し、循環型社会の実現に貢 献するボトル to ボトルリサイクルを提供します。

POINT

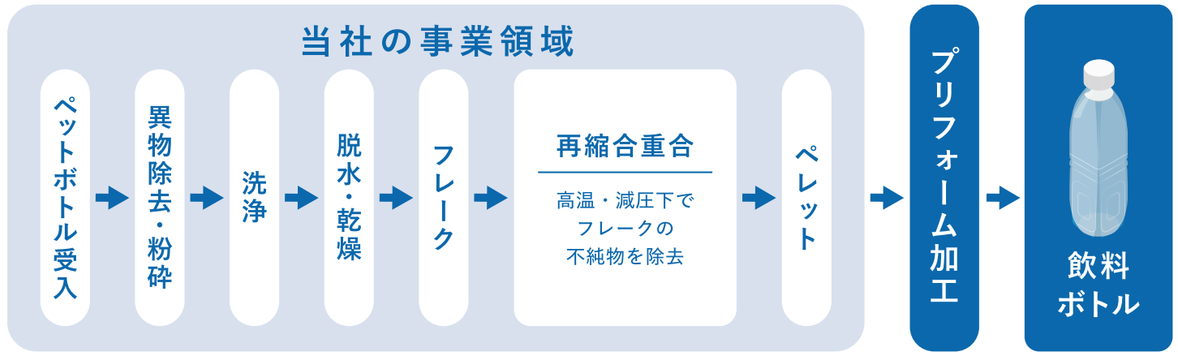
- 処理工程で発生する残さ物もグループ内で活用することで **100%リサイクルを実現**
- 独自の洗浄技術により飲料メーカー向けの **厳しい基準をクリア**
- **CO_2 排出量削減** に貢献

国内循環による水平リサイクル

使用済みのペットボトルを再びペットボトルに生まれ変わらせる「ボトル to ボトル」。従来、繊維製品やトレーなどへと姿を変え、最終的には廃棄される一方通行の資源利用でしたが、現在は、**品質を維持したまま何度でもペットボトルとして再生**できる水平リサイクルを実現しています。



■プロセス



拠点紹介

関東エリア

［川崎］

川崎ペットボトルリサイクル工場

処理能力：15,000t/年

近畿・東海エリア

［津］

協栄 J&T 環境（株）

処理能力：60,000t/年
住所：三重県津市雲出鋼管町1番地

国内最大のペットボトルリサイクルペレット製造工場。高温・減圧下で不純物を除去すると同時に物性を回復させることにより新品と同じ品質のリサイクルペレットを製造しています。

日本国内
総出荷数の 約10%を処理

出資会社

- J&T環境株式会社
- 協栄産業株式会社
- 株式会社セブン＆アイ・ホールディングス

CO_2削減効果

42,480 t/年

原油からの生産に比べ※ マイナス63%

※協栄産業(株)公表のデータに基づき三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティングが算出

総合ソリューションビジネス

コンサルティングからリサイクルまでトータルソリューションを提供し、お客様の持つあらゆる課題を解決

POINT

- お客様のニーズに応じた**最適な処理スキーム**をご提案
- **全国規模のネットワーク**を活用し、地域を問わずご提案が可能
- 当社のスタッフがお客様の現場に**常駐し、臨機応変に一括対応**

当社起用による排出事業者メリット

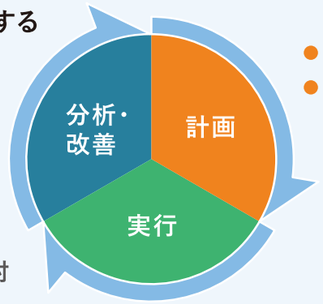
一括管理

1. **処理業者の選定**
   排出品目に適した業者を提案します
2. **契約書等必要書類の作成**
   代理作成を行い、事務の負担を軽減します
3. **各業者への連絡の手間**
   連絡窓口を一本化します
4. **各業者からの請求を確認**
   各業者からの請求を一括して取りまとめます

廃棄物に困る事が無く、現場に集中

臨機応変に質の高い業務を遂行する 常駐一括管理

- 効率的な配車
- 明確な搬出スケジュール



- 各種データ集計
- 問題点・改善点の検討

- 清潔かつ整理された保管場所の維持
- 迅速かつ安全な積込み作業

その他
①電子契約
②マニフェスト管理
③支払い代行

災害廃棄物対応

災害対策プロジェクト室を設置し、自治体や地域社会と連携しながら、災害発生時の迅速な対応体制を整備しています。

J&T環境が取り組むリサイクル

J&T 環境ではお客様が抱えるさまざまな課題に対応するため、幅広い事業を展開

家電リサイクル

家電リサイクル法に基づき、使用済み家電４品目（テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機）を再商品化します。豊富な知識と適切な処理により、業界トップクラスの再資源化率（97%）を誇ります。

JFEアーバンリサイクル（株）
処理実績：74万台/年（家電４品目）
住所：神奈川県川崎市川崎区水江町６番地１

せんたくん

廃液・汚泥・飲料系廃棄物リサイクル

さまざまな種類の廃液・汚泥・飲料系廃棄物に幅広く対応し、それぞれに合わせた環境負荷の少ない処理プロセスで減量・無害化します。

【工場】神奈川県横浜市

太陽光パネルリサイクル

ガラスが破損したパネルや変形したパネルも、適切な処理技術により、リサイクル率100%を実現します。

【工場】群馬県伊勢崎市

固形・混合廃棄物リサイクル

プラスチックや金属を含む機械類も高度な選別処理でリサイクル率96%を達成。多様な廃棄物に対応します。

【工場】神奈川県横浜市

汚泥・ばいじん等の混練不溶化リサイクル

有害物質を含む産業廃棄物を混練で無害化し、埋立や再生土にリサイクル。物性に応じた処理を提供します。

【工場】広島県呉市

乾電池・バッテリーリサイクル

回収から無害化、リサイクルまで一貫対応し、バッテリーなどの処理が困難な廃棄物も安全に処理します。

【工場】神奈川県横浜市

収集運搬・貨物輸送

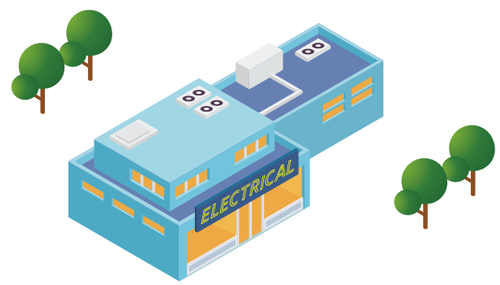
豊富な車両とJFEグループの統合力で、信頼性の高い収集運搬サービスを全国規模で提供します。

【営業】神奈川県横浜市、群馬県伊勢崎市

PCB廃棄物処理

高い安全基準と全国ネットワークで、廃棄物の状況確認から処理まで一括して対応します。

【営業】神奈川県川崎市



社会のために、企業のために。資 源を未来へとつなぎます。

ESG活動

環境（Environmental）
社会（Social）
ガバナンス（Governance）
を重視し、持続可能な社会づくりに貢献

ステークホルダーのみなさまと共に持続的に発展・成長する企業を目指し、地域との共生を図りながら、次世代に向けた環境保全活動や人材育成に取り組み、企業としての社会的責任を果たしていきます。

森林再生ボランティア

協賛している神奈川県の「森林再生パートナー制度」の一環で、南足柄市の森で、枝打ちなどのボランティア活動を行っています。

海岸清掃

東京、仙台、福山などの拠点で地域の海岸清掃プロジェクトに参加し、美しい海を未来へつなげていけるよう環境活動に貢献しています。

次世代育成

小学校での出前授業や地域イベントに参加し、クイズや工作を交えながら子どもたちに楽しくリサイクルを学んでもらっています。

各種認証・認定

J&T環境は現在、3つの認証、1つの認定を取得しています。

Y-SDGs【上位（superior）】
（横浜市　2022年7月29日）

かわさきSDGs ゴールドパートナー
（川崎市　2022年8月24日）

かながわ SDGsパートナー
（神奈川県　2022年12月22日）

仙台エコにこ ゴールドマイスター
（仙台市　2023年4月1日）

ロゴに込めた想い

J&T 環境の事業で取り組む８つのゴールの色をタグラインロゴとして採用

ミラクルリサイクル。

リサイクルの秘めたる可能性

わたしたちには資源を未来へつなぐ技術がある。
「もっと、まだまだ」と、新しいことに挑戦する仲間がいる。
リサイクルが起こす奇跡を、これからも、ずっと諦めない。
『ミラクルリサイクル。』への想いと共に、
J&T 環境は循環型社会の実現に貢献していきます。

▶ 一緒に『ミラクルリサイクル。』に取り組みたい！そんな想いをお持ちの方をお待 ちしています。

◀ 新卒・キャリア採用情報はこちら